～障がい児家族と支援者のホッとステーション～NPO法人そらしど会報

そらしど通信

第３号
2018. 2
発行

ごあいさつ

１年が年々早く過ぎていくように感じますが、振り返ると今年度もたくさんの方に応援していただき、支えて頂きながら前に進むことができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。
本当にありがとうございました。
今年度は、認定ＮＰＯ法人しみん基金KOBE様からの助成金のおかげをもって、毎月のワークショップ開催、キャラバン隊のプログラム開発、その他全体の活動ができました。キャラバン隊も少しずつ活動を始めており、今はモニターとして講演をさせていただきながら、ブラッシュアップをしています。
また、設立1周年記念として神戸ヤクルト販売歳末たすけあい運動の協賛寄付金で岸田ひろ実様をお迎えしての講演会を開催することができました。10月からはNPO法人edgeのビジネスコンペに参加し、ファイナリストに残ることもでき、3月24日のファイナルに向けて、さらにプランを練っているところです。
昨年度に引き続き、神戸市のアドバイザー派遣事業も利用させていただいて、アドバイスも受けながら、夢に向かってしっかり土台を固め、活動をしていきたいと思っています。
精進を重ね、邁進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

理事長　藤尾さおり

岸田ひろ実氏講演会
✖NPO法人そらしど１周年記念イベント開催しました！

2017年7月15日、株式会社ミライロの岸田ひろ実様をお招きして講演会と交流会を開催しました。
講演会・交流会とも非常に和やかで、参加者の皆様と素敵な時間を過ごすことができました。
また、プログラム開発したキャラバン隊のお披露目もすることができました。
今回のテーマは「みんなで一緒に考えよう！つながろう！障がい者にも優しい社会に向けて」というものでした。
岸田さんの講演や、交流会での皆さまの話を聴いて、考えて、つながって、知っている人が伝えていくことが大事なのだと改めて思いました。
ご参加くださいました皆さま、ご協力、応援してくださった皆さま、本当にありがとうございました。

岸田　ひろ実　様からの応援メッセージ

昨年は貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。
熱心な眼差し、たくさんの思いやお言葉をいただき、お越しくださった皆様お一人お一人に改めて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。
私は息子に障害があるとしった時、想像上の絶望に包まれていました。わが子を愛おしいと思う気持ちより、障害児を育てるという辛い想像が全てを奪っていました。
しかし、私と良太との生活は想像とは180度違って、ずっと楽しかったのです。他の誰とも違う良太から多くのことを学び、多くの人に囲まれ、幸せな日々を過ごしています。
想像は、時に訪れるはずだった現実を見えなくしてしまいます。
大切なのは、どんな時もここがゴールではないということです。
そこから幸せになるためにどう生きるのかを考えることだと思います。
障害のある子どもが、そのご家族が、安心して幸せに暮らせる社会を実現するためにも、そらしどの皆様と一緒に歩んでいきたいと思っています。

※この記念イベントは、神戸ヤクルト販売歳末たすけあい運動の協賛寄付金で開催いたしました。

そらしど年間活動報告

２０１７年　※ワークショップ、キャラバン隊事業は認定ＮＰＯ法人しみん基金ＫＯＢＥ様の助成金によって開催致しました。

６月　８日　ibマッピングお茶会
７月１３日　カラーを使って色々話そうワークショップ
７月１０日　親和女子大学にてキャラバン隊モニター公演
７月１５日　岸田ひろ実氏講演会✖NPO法人そらしど１ 周年記念イベント
『みんなで一緒に考えよう！つながろう！障がい者にも優しい社会にむけて』
７月１６日　神戸長田教会にてキャラバン隊モニター公演
８月１０日　親子で音浴（シンギングボウル）
８月２２日　ゆめのたねinあかし　ブース出店
９月１４日　ありがとう曼荼羅ワークショップ
１０月１２日　糸かけ曼荼羅ワークショップ
１１月　９日　パステル和～Nagomi～アートワークショップ
１２月１４日　ibマッピングお茶会

２０１８年

１月１０日　点描曼荼羅ワークショップ
２月　５日　そらしどランチ会

活動内容

『親子で音浴～シンギングボウル～』
シンギングボウルの音色に癒されました。

親和女子大学にて
キャラバン隊モニター
公演を行いました。

『ゆめのたねinあかし』
にてHand Stamp Art
Projectの手形集めを
行いました。

江口　聰　様からの応援メッセージ

今年も、神戸市のアドバイザー派遣事業を利用させて頂きました。アドバイザーの認定ＮＰＯ法人しみん基金ＫＯＢＥの江口聰様に来て頂きました。

私が「そらしど」の名前を初めて知ったのは、ドキュメンタリー映画「日本一幸せな従業員をつくる」の上映会の為のクラウドファンディングに挑戦されている時で、ちょうどその頃、私もこの映画の上映会開催を検討していたのでした。この映画では、ホテルの提供するサービスの顧客満足度をあげるためには、多様な従業員の個性を活かして満足度を高めていくことが、組織のマネジメントとして、最も大切な要素の一つであることが描かれていました。

ＮＰＯという組織のマネジメントも全くこれと同じで、スタッフやその関係者の持つ強みやつながりを伸ばしあい・活かしあうことで、オンリーワンなサービスを提供することが、受益者の幸せにつながっていくのだと思います。「そらしど」の強みは、共通の体験をもつ個性的な人たちで構成されていることなので、そこにさらにネットワークを広げ・深めていくことが備われば、「そらしど」らしいサービスを創出することができるのだと確信しています。今後とも、このサービス創出のための側面的支援を行っていきたいと思います。

月１開催のワークショップ風景とその作品

パステル和～Nagomi～アート

カラーボトルを使ったお話会やibマッピングお茶会の開催

ありがとう曼荼羅

点描曼荼羅

糸かけ曼荼羅

三好　敏之　様からの応援メッセージ

『輝け、いのちをつなぐ取り組み』

そらしど顧問　尚絅学院学院大学　人間心理学科　三好敏之

ＮＰＯ法人そらしど通信の取り組みも３号を迎え、一歩ずつ成長されていること嬉しいです。僕は、ずっと大学からボランティアで障がいのある方とおつきあいをして、学校の教員になってからも障がいのある方の教育に携わっています。今は名取市の大学で心理学を学生に教えていますが、向こうでも保育園、放課後デイ、就学前の障がい児保育、障がい者施設、大学での月例会で動作法を実施しています。４０年この人たちと真剣に向き合い、またお母さんたちと一緒に歩む中で自分自身も成長できたかなと思っています。動作法では、からだの不調はこころの不適応につながるという考え方で、自分の気づいていないからだの緊張を弛め、動かしていくなかで動いていく感じ、リラックスする感じ、達成する感じ、自分の存在に気づく感じを新たに体験することで、より創造的な動きや体験につながっていきます。そのことが意欲や自分に安心感、信頼感につながり心理療法になります。また、からだをまっすぐにタテ軸にする体験は新たな不安や立ち向かう積極性も体験できます。ことばではなかなか伝えれない障がいの方も、からだをとおしてなら伝えることができます。

このそらしどの会は、障がいのある方の家族がさらに元気に相互になる会です。今は曼荼羅を中心にされています。心理学でもユングがこの曼荼羅を研究し、セルフの世界につながることを言っています。つまり、無意識をより活性化することで自己を高めます。この点にこのグループが自然と気づかれたことに感動しました。ユングはよく、円形の絵を描いていたのだとか。当初は、なぜ円を描いてしまうのか、自分でもその意味を理解できなかったようですが、精神的に安定している時にはキレイな円が描けるものの、心が不安的な日に描く円はいびつであることに気づき始めます。自分の中の対立する様々な感情を統合する意味があります。(例えば、男性性と女性性、劣等感とプライドなど)自分の中の相対する感情をうまくコントロールして収集をつけていないと、円は歪んでしまうのです。実はこのマンダラ、ユングが提唱した「集合的無意識」という概念とも深いつながりがあります。「集合的無意識」とは、心理学以外の分野の本にも度々登場するキーワードですので、みなさんも一度や二度は目にしたことがある言葉ではないでしょうか。ユング心理学では、人の心の中には普遍的に、ある「イメージパターン」が存在していると考えます。これは、私たちの無意識の深層に存在するもので、国や民族を超えて人類全体に共通して存在するものだと考えられています。

皆さんの曼荼羅づくりは素晴らしいです。ぜひ今後も色を味わいながら、これからも素敵な円を作って、さらにいろいろな人たちにエネルギーを与える仲間になってください。僕がよく心理療法で実施する風景構成法も今度実習会を企画しましょう。さらに豊かな人生を作っていきましょう。

★ご寄付ありがとうございます★
2017年8月25日、チャリティ♡TAKERU LIVEが開催され、ライブ収益をご寄付として頂きました。
今後の活動資金として、大切に使わせていただきます。
ありがとうございました。

TAKERU
７歳で自閉症と診断。
１０歳の時に唄を歌うことで『みんなを幸せにしたい』と夢をもつ。
１８歳で単身アメリカ３か月修行を行う。
たくさんの人に愛の歌声を届けるため、精力的に活動中！！

今後の予定

２０１８年
４月　４日　『女ぢから開花フェス～オンナに生まれて良かった！を体験できる１日～』イベントにて
Hand Stamp Art Project で参加（明石市民広場）
５月１０日　糸かけ曼荼羅ワークショップ
６月１４日　そらしど茶話会
７月１２日　『1/4の奇跡』上映会
８月　９日　親子で音浴～シンギングボウル～
９月１３日　パステル和～Nagomi～アートワークショップ
１１月　８日　そらしど勉強会
１２月１３日　そらしど茶話会

２０１９年
１月１１日か１６日　ありがとう曼荼羅ワークショップ
３月　７日　ibマッピングお茶会
４月　４日　そらしど親子イベント

※予定の詳細は、随時ホームページやFacebookでご案内いたします。
※予定は予告なく変更する場合がございます。

HAND STAMP ART PROJECT

会員募集中

正会員6,000円　賛助会員3,000円
会員の年度は4月はじまりとなります。
ご賛同いただける方は、メール又はお電話にて
お問い合わせ下さい。
あわせて、ご寄付や、そらしどと一緒に活動されたい方・団体様のご連絡もお待ち致しております。

社会起業家の登竜門！
ビジネスプランコンペ edge2018
ファイナリストに選ばれました！
ファイナリストの公開プレゼンテーションが
下記の日程で行われます。

日程：2018年3月24日（土）
会場：梅田スカイビル　タワーウエスト36階

どなたでもご来場頂けますので、
ぜひお越しください。

NPO法人そらしど

【お問合せ先】
所在地：神戸市北区小倉台6丁目12番地の7
電話：070-5267-2758
Email：info.sorasido@gmail.com

～最新の活動状況はこちらから～
※神戸市を中心に活動中！！

Facebook
https://www.facebook.com/nposorasido/

ホームページ
http://infosorasido.wix.com/nposorasido